

日本の国立公園

未来に引き継ぐ大自然



① 利尻礼文サロベツ国立公園 ② 知床国立公園 ③ 阿寒国立公園 ④ 釧路湿原国立公園 ⑤ 大雪山国立公園 ⑥ 支笏洞爺国立公園 ⑦ 十和田八幡平国立公園 ⑧ 三陸復興国立公園



⑨ 磐梯朝日国立公園 ⑩ 日光国立公園 ⑪ 尾瀬国立公園 ⑫ 上信越高原国立公園 ⑬ 妙高戸隠連山国立公園 ⑭ 秩父多摩甲斐国立公園 ⑮ 小笠原国立公園 ⑯ 富士箱根伊豆国立公園

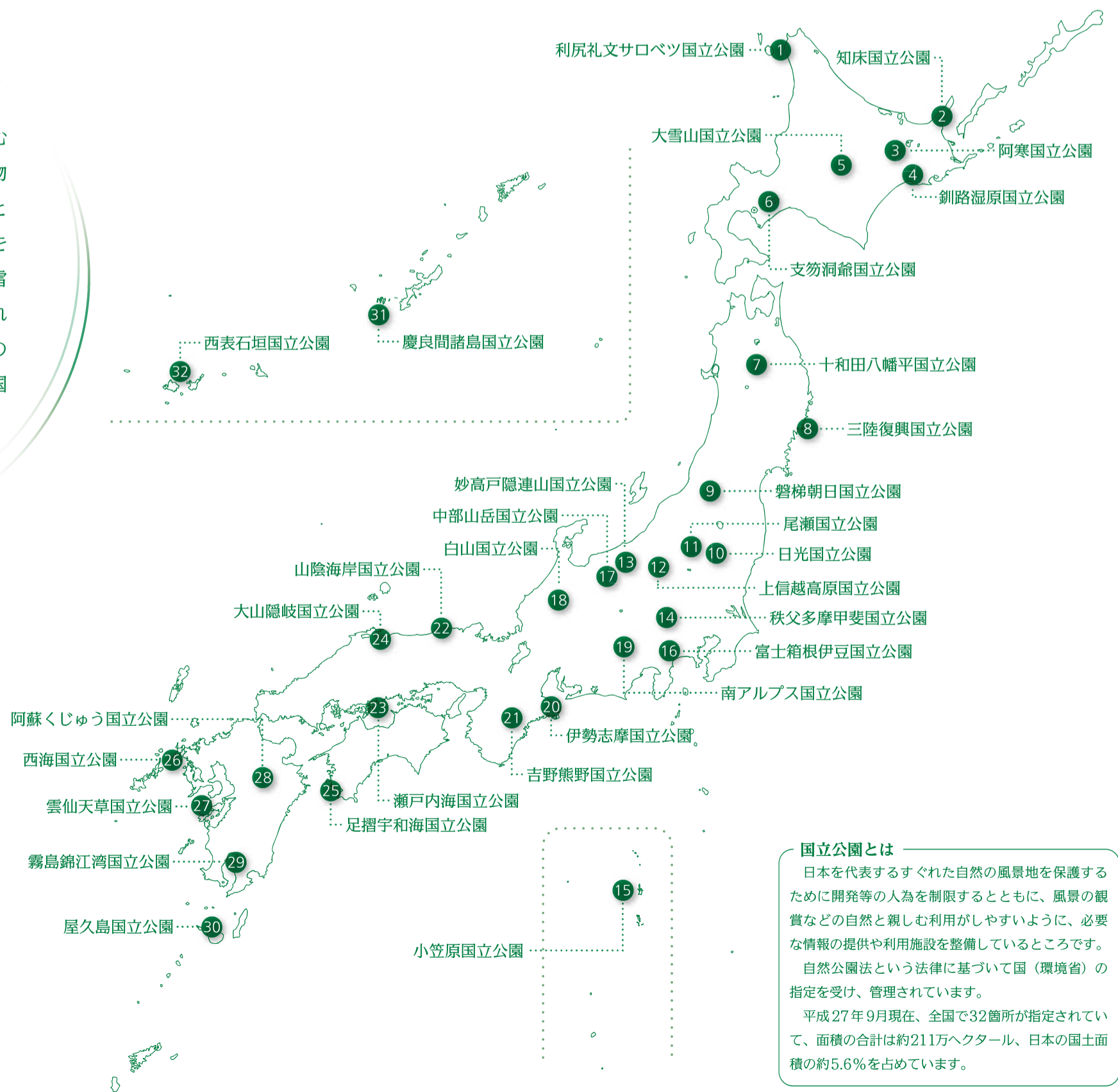


⑰ 中部山岳国立公園 ⑱ 白山国立公園 ⑲ 南アルプス国立公園 ⑳ 伊勢志摩国立公園 ㉑ 吉野熊野国立公園 ㉒ 山陰海岸国立公園 ㉓ 瀬戸内海国立公園 ㉔ 大山隠岐国立公園



㉕ 足摺宇和海国立公園 ㉖ 西海国立公園 ㉗ 雲仙天草国立公園 ㉘ 阿蘇くじゅう国立公園 ㉙ 霧島錦江湾国立公園 ㉚ 屋久島国立公園 ㉛ 慶良間諸島国立公園 ㉜ 西表石垣国立公園

日本では、四季折々の美しい風景を楽しむことができます。色とりどりに咲く高山植物のお花畑、新緑を映す静かな湖、サンゴ礁と熱帯魚がおりなす神秘の海、広い海に夕日を受けて浮かぶ島々、紅葉に彩られた渓谷、雪を頂きそびえ立つ峰々…。このようにすぐれた自然の風景を、次の世代、さらにまた次の世代も楽しむことができるように、32の国立公園が指定されています。



国立公園とは
 日本を代表するすぐれた自然の風景地を保護するために開発等の人為を制限するとともに、風景の観賞などの自然と親しむ利用がしやすいように、必要な情報の提供や利用施設を整備しているところです。
 自然公園法という法律に基づいて国（環境省）の指定を受け、管理されています。
 平成27年9月現在、全国で32箇所が指定されていて、面積の合計は約211万ヘクタール、日本の国土面積の約5.6%を占めています。